



宍粟総合病院に入院する患者の新型コロナウイルス感染症感染について(第9報)

概 要	4月21日までに、宍粟総合病院で32人の新型コロナウイルス感染症患者の発生について発表しましたが、新たに入院患者2人と職員3人の陽性が判明しましたので報告します。 感染者 感染が確認された病棟の入院患者2人及び同病棟で勤務する職員3人の計5人（いずれも軽症） 経過・症状 ・4月9日 当該入院患者及び職員にPCR検査を実施。「陰性」を確認。 ・4月21日 入院患者1人は、21日に微熱と咳があり、PCR検査を実施。「陽性」が判明。 ・4月24日 職員2人は前日に、入院患者1人及び職員1人は、24日に微熱等があり、PCR検査を実施。4人の「陽性」が判明。 累計感染者数 37人（今回＋5人） うち職員17人（今回＋3人） 入院患者20人（今回＋2人） 病院の対応 引き続き、感染管理を徹底しつつ、龍野健康福祉事務所の指示のもと、適切かつ慎重に対応してまいります。 今後の診療体制 現在、新規入院患者（救急患者を含む）の受け入れと退院及び転棟を一時停止し、不急手術は延期しています。診療業務への更なる影響はありません。		
参考資料			
担当者から			
問合せ先	所属 宍粟総合病院 総務課	担当 大砂 正則	TEL 0790-62-2410